

愛知発、カーボンニュートラル社会の実現へ  
Toward the realization of a Carbon-Neutral Society from Aichi, Japan

# AXIA EXPO 2025

— Aichi X-formation International Asia —



水素・アンモニア  
次世代エネルギー展



次世代型  
スマートシティ展



GX  
イノベーション展



2025

6/4<sup>水</sup> ⇒ 6<sup>金</sup> 10:00 ▶ 17:00

Aichi Sky Expo [愛知県国際展示場]



2025

5/28<sup>水</sup> ⇒ 6/13<sup>金</sup>

主催 AXIA EXPO 実行委員会

共催 日刊工業新聞社 モノづくり日本会議



▲公式サイト

## AXIA EXPO とは

日本は2050年までに、温室効果ガスの排出を全体としてゼロにする「2050年カーボンニュートラル」を宣言しました。この達成に向けて、情報通信技術（ICT）を活用した都市づくりのスマートシティに、グリーントランスフォーメーション（GX）を融合させた次世代型スマートシティが注目されています。

次世代型スマートシティでは、太陽光発電や風力発電、水素・アンモニアといった再生可能エネルギーの利用、二酸化炭素（CO<sub>2</sub>）の回収・利活用・貯留の促進、エネルギー資源や機器などに及ぶ広範なエネルギーマネジメントの実装などが重要な要素になっています。

こうした中で、我が国を代表する産業集積地である愛知県をはじめ中部圏の産業界の協力のもと、AXIA EXPO（「水素・アンモニア次世代エネルギー展」「次世代型スマートシティ展」「GXイノベーション展」）を開催する運びとなりました。会場での展示や併催シンポジウム等によるマッチングや情報交換を通じ、未来の社会基盤の創造に貢献して参ります。

つきましては、本展示会の開催趣旨をご理解いただき、ぜひご出展賜りますようお願い申し上げます。

AXIA EXPO実行委員会

## 開催概要

名称：AXIA EXPO（アクシアエキスポ）2025

会期：【リアル】2025年6月4日（水）～6日（金） 10:00～17:00  
【オンライン】2025年5月28日（水）～6月13日（金）

会場：Aichi Sky Expo（愛知県国際展示場）

入場料：1,000円（税込）（入場登録者、招待状持参者、中学生以下は無料）

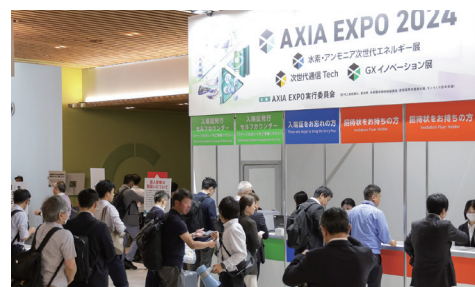
主催：AXIA EXPO実行委員会

（日刊工業新聞社、愛知県、中部圏水素利用協議会、愛知国際会議展示場、モノづくり日本会議）

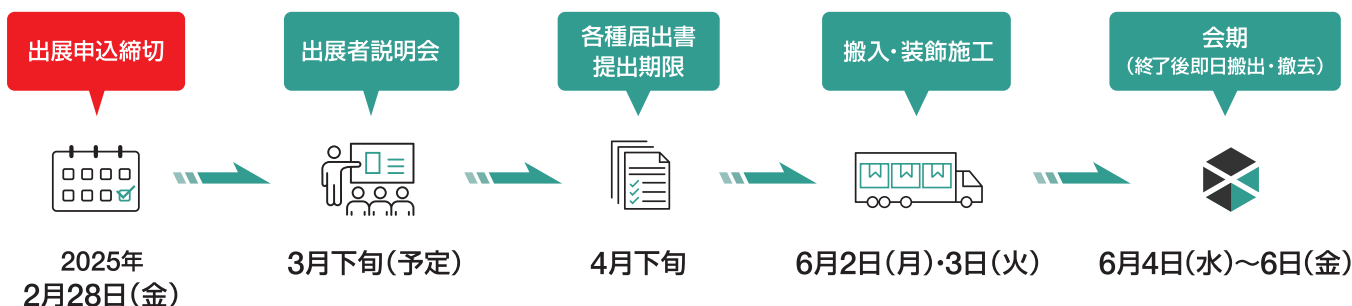
共催：日刊工業新聞社、モノづくり日本会議

協力：スマートシティ官民連携プラットフォーム

後援：総務省、国土交通省、新エネルギー・産業技術総合開発機構、名古屋商工会議所、中部経済連合会、中部経済同友会、電子情報技術産業協会、クリーン燃料アンモニア協会（順不同・法人格略・申請予定先含む）



## 開催までのスケジュール



# AXIA EXPO構成展

## 水素・アンモニア 次世代エネルギー展

二酸化炭素を排出しない、究極のエネルギーである「水素・アンモニア」。カーボンフリーな社会の実現に向けて、世界中が注目する次世代エネルギーの産業展示会

### つくる (製造装置)

水素製造装置、アンモニア製造装置、水電解装置、褐炭 他

### はこぶ (貯蔵・運搬)

水素貯蔵タンク、水素液化システム、各種水素貯蔵材料、輸送用船舶・コンテナ、水素ステーション、パイプライン、その他水素・アンモニア貯蔵・供給関連製品・技術 他

### つかう (水素・アンモニア燃料)

水素燃焼装置、アンモニア燃焼装置、水素燃焼ガスタービン、アンモニア燃焼ガスタービン、燃料電池自動車/バイク、燃料電池モバイル機器、燃料電池プラント 他

## 次世代型スマートシティ展

AIやビッグデータを活用して社会課題を解決する「スマートシティ」。未来都市の実現に向けた、先端的服务や、生活全般を幅広くカバーする製品・技術の展示会

### 通信インフラ

基地局、キャリア、衛星、アンテナ、ビームフォーミング、ネットワークスライシング、計測・測定・解析機器、データセンター、インフラ、センサー (埋没インフラ)、半導体 他

### 防災・安全

インフラ維持管理、都市計画・整備、ロボット監視、緊急時の自立エネルギー供給、防災システム

### モビリティ・交通

自動運転、ドローン配達、自動配送

### ヘルスケア

オンライン (遠隔) 医療、介護、身守り、データ活用

### その他サービス

DX、教育、金融、観光・地域活性化、AI、ビッグデータ、メタバース、AR/VR/FR、行政効率化、IoTデバイス、クラウドサービス、農林水産業

## GX イノベーション展

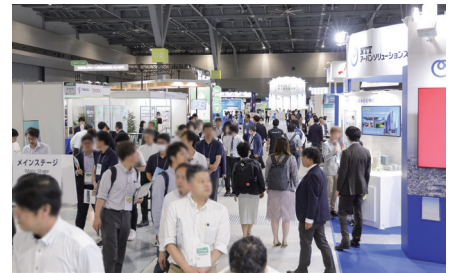
2050年のカーボンニュートラル達成に向けた循環型社会の構築を目指し、GXに関連する製品技術・ソリューションを展示する次世代産業展

### 再生可能エネルギー

洋上風力、太陽光発電、地熱エネルギー、バイオマス発電 他

### 脱炭素ビジネス

サーキュラーエコノミー、省エネソリューション、資源回収、二酸化炭素除去、カーボンリサイクル・マテリアル、資源循環関連、エネルギー・マネジメント・システム、ペロブスカイト太陽電池、環境配慮工業材 他



## 出展料金・基本ブース

### 出展料金

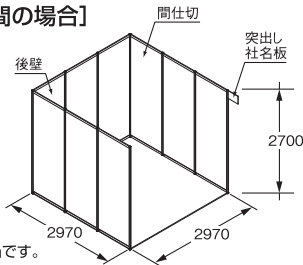
1小間【約9㎡(間口2.97m×奥行2.97m×高さ2.7m)】あたり

■一般企業・団体……………**363,000円** (税込)

※いずれの小間にも電源・照明・カーペット等についてはおりません。  
※カド小間の場合、通路側の間仕切は設けません。  
※後壁の取り外しは、隣接小間の有無に関わらず原則としてできません。

### 【横列小間】

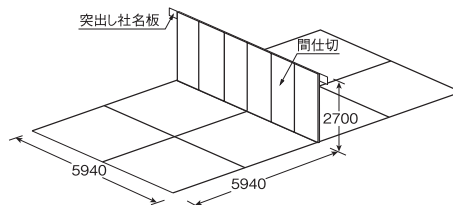
【例：1小間の場合】



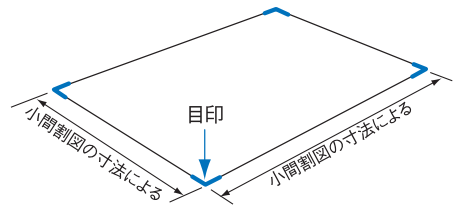
※表示単位はmmです。  
また芯心の寸法となります

### 【複列小間】 ※3方通路で奥行きが2小間以上

【例：4小間の場合】



### 【島小間】 ※8小間以上から申込可



小間位置については出展物の内容・形状・申込順位・小間数・会場構成等を総合的に勘案し、事務局で決定いたします。小間位置は出展者説明会(2025年3月下旬予定)にて出展者に発表します。

### 【参考】パッケージブースのご案内

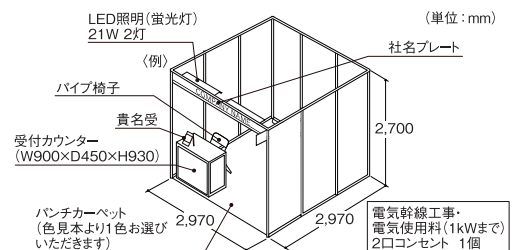
基本的な設備がパッケージになっており、個々にお申込みいただく手間が省けます。その他のプランや詳細・お申し込み方法は、出展者説明会(2025年3月下旬予定)にてご案内いたします。

### 1小間仕様

出展料金+ **99,000円** (税込)

※2小間以上についてもご用意可能です。

※電気を1kW以上使用の場合は、別途電気幹線工事費と電気使用料がかかります。



## 出展者セミナー

出展効果を高める様々な手法を自由に企画できる場として出展者に限り提供します。

展示だけでは表現しきれない新製品・技術・サービス、また導入環境や成功事例などの詳細情報を説明・発表する場としてご活用ください。

申込受付は先着順とし、タイムスケジュールは事務局で調整します。

### ■タイムスケジュール

日時	6/4(水)	6/5(木)	6/6(金)
10:30~11:10	A	G	M
11:30~12:10	B	H	N
12:30~13:10	C	I	O
13:30~14:10	D	J	P
14:30~15:10	E	K	Q
15:30~16:10	F	L	R

### 実施イメージ



■ オープンスペース  
(会場内特設ステージ)

■ 定員: 100名

### 実施費用

1セッション (40分)

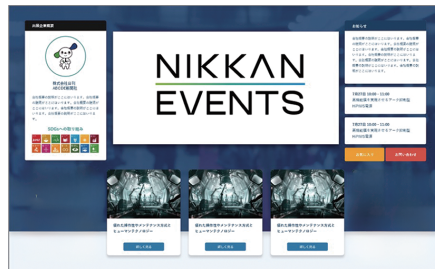
110,000円 (税込)

※聴講料は全て無料とさせていただきます。配布資料は発表者にてご用意ください。  
※ご希望の場合はアーカイブ動画を2025年6月9日(月)~13日(金)にオンライン会場で配信します。配信動画は発表者にてご用意ください。

## オンライン展示ブースの提供

リアル出展いただくと一律でオンライン展示ブースを付与いたします。オンライン展示ブースでは基本情報のほか、製品・サービスの画像や動画、詳細情報などの掲載が可能です。リアル展示ブースへの誘客ツールおよびリアル会期後のフォローツールとしてご活用ください。

### ■オンライン展示ブースイメージ



### 有料オプションメニュー(予定)

閲覧者の名刺情報提供



アンケート作成およびボタン設置



ウェビナー機能 (聴講者情報提供)



※オプションメニューの申し込み方法は出展者説明会でご案内いたします。また、メニューは変更となる場合がございます。

## 申込要領

### 出展申込締切

2025年2月28日(金)

※期限までにお申し込みいただくと招待状に出展者名が掲載されます。

※出展申込締切以降も満小間になるまで随時募集を受け付けますが、満小間になり次第受付を終了します。

### 出展申込方法

出展申込書をWebサイトよりダウンロードのうえ、メール添付または郵送で事務局へお送りください。  
なお、出展内容が本展趣旨にそぐわない場合は、受付をお断りすることがあります。予めご了承ください。

メールの場合: [axia@nikkan.tech](mailto:axia@nikkan.tech)

郵送の場合: 〒461-0001 愛知県名古屋市東区泉2-21-28  
日刊工業新聞社 イベント事業部「AXIA EXPO」事務局

### 出展料金のお支払い

出展申込書を受領後、メールにて請求書PDFをお送りいたします。期日までに銀行振込にてお支払いください。

2025年3月28日(金)

### 出展契約の変更または取り消し

申し込まれた内容に対する変更/取り消しをする場合は、全て文書にて理由を明記し、事務局の承認を得てください。  
出展を取り消された場合、下記の通りキャンセル料を申し受けます。

- 申込書受理日~出展者説明会前日まで.....出展料金の50%
- 出展者説明会当日以降.....出展料金の100%

# 開催実績 (2024年度)

リアル会場  
出展者 **81社・団体245小間** (企画ゾーン含む)  
来場者 **11,759名** (全体)

オンライン会場  
来場者 **28,386人** (全体)

## 出展者一覧 (※は共同出展者)

50音順

■ 水素・アンモニア次世代エネルギー展	日本能率協会コンサルティング	ヴァイサラ
IHI	福島県	エイトス
旭化成	フジキン	エフ・シー・シー
M&Kテクノロジー	三重県	環境ビジネス
カネキタ	※MIEテクノ	GridBeyond
川崎重工業	※三ツ知製作所	新エネルギー新聞
岐阜県エネルギー関連産業コンソーシアム	三國機械工業	主催者企画
※カーネル・ハード・エンジニアリング	山梨企業局	(新エネルギー・産業技術総合開発機構)
※角野製作所	ユタカ	SPACECOOL
大同工業所	横井機械工作所	ゼロボード
中部電力	■ 次世代通信Tech	中部テレコミュニケーション
※JERA	インターネットイニシアティブ	ディーアイシージャパン
中部圏水素・アンモニア社会実装推進会議	NTTアーバンソリューションズ	トーカイエコーボード
中部圏水素利用協議会	NTTコミュニケーションズ	トヨタ自動車
※サーラエナジー	NTT西日本 東海支店	※矢作建設工業日本特殊陶業
※ジェイテクト	JR東日本 WaaS 共創コンソーシアム	浜松市カーボンニュートラル推進協議会
※住友商事	STATION Ai	2025年日本国際博覧会協会
※大同特殊鋼	セキュアイノベーション	ブルースカイソーラー
※千代田化工建設	ソフトバンク	マクニカ
※東邦ガス	※1NCE	Laketricity Japan
※トヨタ自動車	テスラモーターズジャパン	■ 主催者エリア
※日本エア・リキード	パシフィックコンサルタンツ	愛知県
※三井住友銀行	原田車両設計	※岡崎市
※LIXIL	メイト	※刈谷市
デュボンジャパン	■ GXイノベーション展	※常滑市
トヨーカネツ	アイ・グリッド・ソリューションズ	※豊橋市
巴商会	アスエネ	※日進市
日東工器	インプレス	

## 特別プログラム

### ■ 自治体勉強会&ツアー



昨年度参加自治体 ※五十音順 愛知県、青森県、安城市、大府市、沖縄県、刈谷市、岐阜県、甲賀市、滋賀県、田原市、知多市、東郷町、名古屋市、浜松市、広島県、福井県、福島県、碧南市、三重県、南アフリカ共和国大使館、宮城県、みよし市、山形県、四日市市

タイムスケジュール	実施項目	実施概要
13:20~14:20	セミナー	再エネ・水素利活用の基礎知識(日本能率協会コンサルティング) 水素戦略の概要と近畿地域における取り組み(近畿経済産業局) 「ゼロカーボン北海道」について(北海道庁)
14:30~15:30	出展ブースツアー	展示会場視察
15:40~16:30	交流ワークショップ	参加自治体における可能性検討議論と交流

# 来場プロモーション (予定)

## 紙面報道と連動した継続的な来場プロモーションにより、業界ユーザー層の来場につなげます。

日刊工業新聞紙上で出展者の技術紹介を行うほか、最新動向を取材して情報発信します。  
また、紙面と連動してイベントを展開することにより、全産業の購読者に対してPRを行っていきます。



「日刊工業新聞」で全国全産業のユーザーに対して告知・動員を図ります。社告や広告はもとより、開催前の出展者の紹介、会期に合わせた特集記事などを通じて、エンドユーザーの確実な来場につなげます。



独自のDMリストを用いて、国内・外の関係企業や団体に本展の招待状を送付いたします。また、出展者には、招待状を無料提供し出展者の来場動員をサポートします。



日刊工業新聞社が発行している「工場管理」など専門雑誌にも記事及び広告を掲載します。



「ニュースイッチ」は、日刊工業新聞のニュースやオリジナルコンテンツを、より新鮮に親しみやすく発信します。本サイトと連動した情報発信で、新聞購読者層以外にもアプローチしていきます。  
<https://newsswitch.jp>

E-mail Webサイト ポスター ニュースリリース

その他、多くのツールを活用し、来場動員を促します!!

